令和 8 年 10 月現在
外務省　国際協力局　緊急・人道支援課

国連地雷対策サービス部（UNMAS）の概要

1. 概要

（1） 設立経緯及び本部・組織

国際社会の地雷問題に対する問題意識の高まりを受けて、国連平和維持局（PKO 局）の地雷対策ユニットと国連人道問題局（DHA）の人道地雷対策室を統合する形で国連組織内の一部局として 1997 年に設立。 ニューヨークにある本部のほか、世界の国・地域で 21 の地雷対策プログラムを実施（2025 年6月現在）。

（2） 活動内容

- 国連組織内の地雷対策活動を調整
- 地雷除去や地雷回避教育等の地雷対策を実施
- 国連の地雷対策支援信託基金を管理・運営
- 地雷対策安全・技術基準の策定
- 地雷対策支援のアドボカシー活動

（3） UNMASの長

小川和美部長　2026 年 2 月就任

（4） 職員数（2026 年 2 月末時点）

国際専門職員は 266 名。邦人専門職員は 6 名が活躍しています（専門職全体の約 1. 9%）。

2. 我が国との関係

（1） 地雷や不発弾の問題は、今後も国際社会が継続して取り組んでいくべき課題です。地雷対策は紛争後の平和の定着、その後の復興・開発の前提となるものであり、我が国は、地雷対策支援を重要な人道支援活動の一つと位置づけています。

（2） 日本は、同分野で重要な役割を果たしている UNMAS の活動を、人間の安全保障の観点から、とても高く評価しています。

（3） 日本は、地雷対策支援において、1）リスク回避教育・啓発支援、2）地雷除去支援、3）地雷被害者支援といった包括的な取組みを進める上で、UNMAS を重要なパートナーと位置づけています。

3. 各国の拠出状況 （単位：千米ドル）

※UNMAS が管理・運営する地雷対策支援信託基金への拠出額

	2021年			2022年			2023年			2024年			2025年		
	国名	拠出額	拠出率	国名	拠出額	拠出率	国名	拠出額	拠出率	国名	拠出額	拠出率	国名	拠出額	拠出率
1	ドイツ	13.01	16.97%	英国	10.2	20.32%	日本	5.6	18.33%	デンマーク	9.6	22.73%	EU	17.2	22.95%
2	EU	10.71	13.97%	米国	5.1	10.14%	デンマーク	5.2	17.06%	米国	4.8	11.47%	カナダ	13.5	18.09%
3	日本	9.13	11.90%	カナダ	4.7	9.50%	ドイツ	3.3	10.80%	EU	3.5	8.33%	デンマーク	8.3	11.15%
4	デンマーク	8.10	10.57%	イタリア	4.5	9.05%	韓国	3.1	10.19%	日本	3.4	8.02%	OCHA	7.1	9.44%
5	英国	8.00	10.43%	EU	4.5	8.92%	カナダ	2.6	8.60%	韓国	2.8	6.66%	英国	6.2	8.34%
6	オランダ	5.64	7.35%	オランダ	3.2	6.33%	米国	2.1	6.74%	ドイツ	2.7	6.38%	日本	5.9	7.84%
7	イタリア	5.21	6.79%	デンマーク	2.4	4.81%	ニュージーランド	1.9	6.27%	英国	2.4	5.65%	イタリア	3.8	5.13%
8	オーストラリア	3.00	3.91%	スウェーデン	2.3	4.65%	ベルギー	1.6	5.27%	ベルギー	1.6	3.87%	ニュージーランド	2.6	3.50%
9	スウェーデン	2.78	3.63%	日本	2.3	4.59%	スウェーデン	0.9	2.95%	イタリア	1.6	3.75%	ウクライナ	2.6	3.48%
10	ベルギー	2.25	2.94%	ニュージーランド	2.3	4.51%	UNTFHS	0.7	2.24%	ニュージーランド	1.4	3.29%	UNDP	1.8	2.37%
予算総額	29ヶ国・機関	76.66	100.00%	24ヶ国・機関	49.9	100.00%	22ヶ国・機関	30.4	100.00%	27ヶ国・機関	42.0	100.00%	30ヶ国・機関	74.9	100.00%
上記順位に日本が入っていない場合の順位等															